

BARBAROSSA : Crimea

ソヴィエト軍損失／補充記録欄				
0	1	2	3	4
5	6	7	8*	9

*ソ連軍装甲／砲兵損失マーカーをゼロへ戻す。枢軸軍は1 VP 獲得。

ソヴィエト軍ユニット再建チャート

活性化ボックス

[7.43c を参照]

基幹ボックスから再建されたユニットー友軍増援として登場可能 [8.4 を参照]。
再建された複数ステップ NKVD ユニットの、直接 TRT に移されて 7GTs 先に置かれる。

基幹ボックス

[7.43b を参照]

もしも 1 ステップ NKVD ユニットの再建されたら、直接 TRT に移されて 7GTs 先に置かれる。もしも複数ステップ NKVD ユニットの再建されたら、活性化ボックスへ移すか又は直接 TRT の 7GTs 先に置かれる。

以下の消費により、1 ユニットの 1 ステップ面で活性化ボックスへ移されるか、又はその 1 ステップ面でマップ上に置かれる。:

1 タイプ A ポイント	2 タイプ I ポイント	1 タイプ I ポイント	1 装甲列車 ポイント

除去ボックス

[7.43.a を参照]

装甲列車又は Zap ユニットの、決して除去ボックスへ行かず、これらは常に基幹ボックス内に置く。

1 I タイプ・ポイントの消費により、1 ユニットの基幹ボックスへ移る (いかなるタイプにユニットについても) *。

*GT 毎に 1 つのみの NKVD ユニットの再建／増強できる (もしもタイプ I RPs が使用可能であれば)。

**直接 TRT へ移し、7GTs 先へ置く。

ソヴィエト軍航空ユニットの状態

準備ボックス

空 輪
ボックス

このボックス内の航空ユニットは、このターンに任務を実行できる。

嵐ターン: このボックス内の全ユニットは、直ちに飛行済ボックスへ移す。そこで、これらは準備ボックスへ上がるかどうか判定するため、他の全ての「飛行済」ユニットと共にサイを振らなければならない (全ての天候 DRMs を適用する)。

注釈: 新たに到着している航空ユニット (増援又は補充) は、嵐の影響を受ける。

飛行済ボックス

準備ボックスへの移動

1~8=Yes、準備ボックスへ移す

9+ =No、ここに留まる。

天候 DRMs

+1 もしも凍結、泥濘、降雪、厳寒であると

+2 もしも嵐であると

航空ユニット DRM

+1 TB-3 について

+2 Simferopol が枢軸軍支配下後の GT から開始して、いかなる非海軍航空ユニットについても。

損傷ボックス

飛行済ボックスへの移動

1~4=Yes、飛行済ボックスへ移す

5+ =No、ここに留まる。

天候 DRMs

+1 もしも泥濘、降雪、厳寒であると

航空ユニット DRM

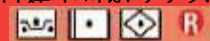
+1 SU-2 又は TB-3 について

撃破ボックス

サイ振りはなく、航空ユニットは航空補充ポイントの受領又は撤退でのみ個々から移される。

手順: そのターンについて自身の任務を実行した航空ユニットは、その状況に依存して飛行済、損傷、撃破ボックス内に置かれる。続くターンの航空準備フェイズ中に飛行済ボックス内の各航空ユニットについてサイを 1 つ振る。適用可能な DRMs を適用する。もしも調整後のサイの目が列記された「yes 移動する」の範囲内であると、ユニットは準備ボックスへ移される。そうでなければ、ユニットは飛行済ボックス内に留まる。次に、損傷ボックス内の各ユニットについてこの手順を繰り返す。

再建不可ボックス



全民兵ユニット、全海上ユニット、GT30 のユニット変換で取り去られた全戦車と自動車化師団の全ユニット。